

米沢小学校

14人



**ぼくたち
★ピカピカの1年生**

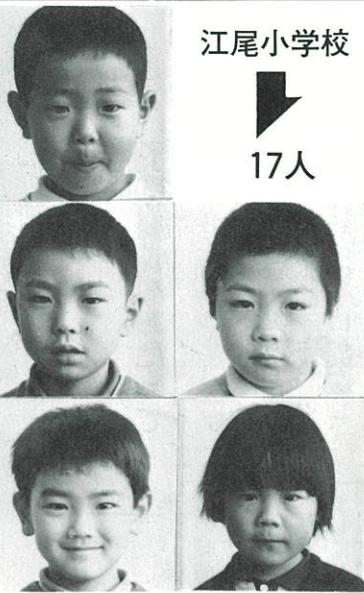
4月6日、町内4つの各小学校で入学式が行われ、今年はみんなで46人の1年生が入学しました。

胸をときめかせ、お父さんお母さんに手をひかれて入学してから1ヶ月…勉強に運動に元気いっぱいの毎日をおくっています。

どうぞよろしく

江尾小学校

17人



第207号

発行者
鳥取県江府町
電話江尾代75-2211
編集総務課
印刷(有)富士印刷

江府町の人口

(3月31日現在)

世帯数	1,238世帯
人口	4,822人
(前月比)	29人減
(男)	2,323
(女)	2,499
出生	3
(男)	2
(女)	1
転入	25
(男)	11
(女)	14
転出	52
(男)	23
(女)	29
死亡	5
(男)	2
(女)	3

**大自然の中で
たくましく**

明倫小学校教諭(一年担任)
河本路子さん

一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

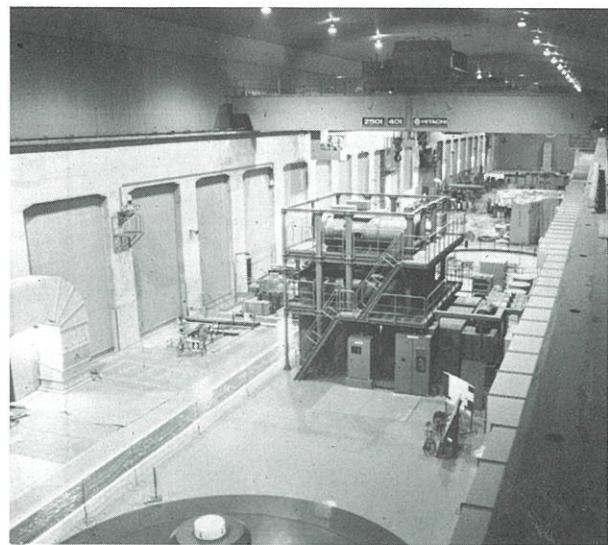
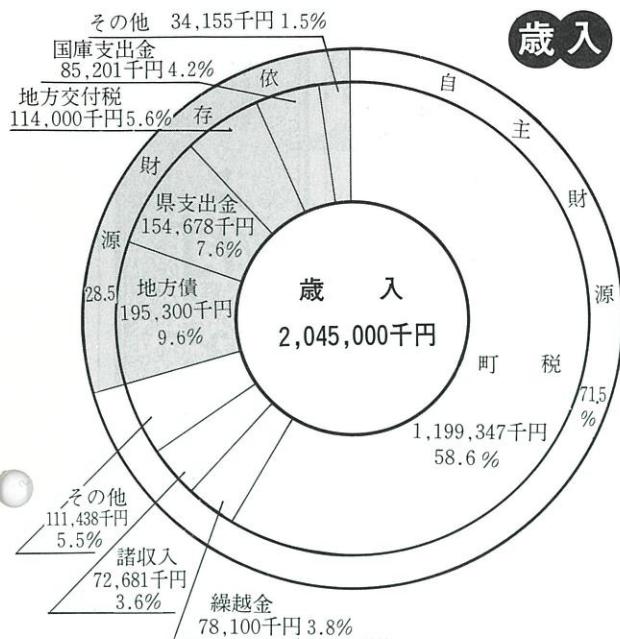
早一ヶ月が経ちました。夢や希望とちょっとばかり不安を抱き、また、好奇心で目をキラキラ輝かせて入学してから

八重桜、藤、木蓮、パンジー、芝桜が咲き乱れ、つづじのつぼみは今にも開こうとしています。また、七色桜はひと月の間に色を変え、渋いオレンジ色になりました。木々の葉は、緑を増して生気に満ちています。鳥や虫たちもうかれ、ささやき、舞っています。春、あらゆる生物が長い眠りから目を覚まし、成長を始めます。四季を通してこんな活気に満ちた喜ばしい季節は春しかありません。まさしく新入生を歓迎してくれる季節です。

新一年生たち、この恵まれた大自然の中を駆け回り、大きく、そしてたくましく成長してください。

→うらへ

一般会計予算構成図



▲61年10月待望の保野川発電所が運転開始



一般会計

二〇億四、五〇〇万円

地域開発事業を重点に

以下は、新年度の町政の方向をきめる三月定例町議会の初日に、井上町長から述べた新年度予算案の提案理由と行財政方針の要点を収録したもの

予算編成にあたつて

来ているところがありますが、この時機一層に全力を傾けて行財政の健全化を図つて参らねばならないと存じます。

政府は、本年度においても我が国経済の着実な発展と国民生活の安定向上を図るため、引き続き行財政の健全化を堅持し、地方団体に対しても国と同一の基調により歳出を抑制するとともに、一般行政経済の節減合理化と財源の確保と効率的配分など、行財政の改善と健全化を強く求めています。この情勢下、本町においてもかねてから行財政の改善に努力して

予算編成にあたつて

私は、本年度予算編成につきましても極力圧縮予算を目指しながら、農林商工振興対策、ことに水田農業確立対策、福祉対策、教育・体育振興対策、衛生対策、土木対策、地域開発対策など重点施策を推進するため、二〇億四、五〇〇万円の予算を編成いたしました。

内訳
地方譲与税
一、九四五万八千円

内訳
地方交付税
一億一、四〇〇万円

税種	額(千円)
自動車重量譲与税	六四〇
地方道路譲与税	六四〇
壳上譲与税	三七〇

内訳
歳入総額
二〇億四、五〇〇万円
町税総額
一一億九、九三四万七千円

税種	額(千円)
固定資産税	一、〇六七
自動車税	六四〇
たばこ消費税	一、〇六七
木材引取税	八三三
特別土地保有税	八三三

◇歳入

自動車取得税交付金
一
金額(千円)
三〇〇〇

特別会計予算

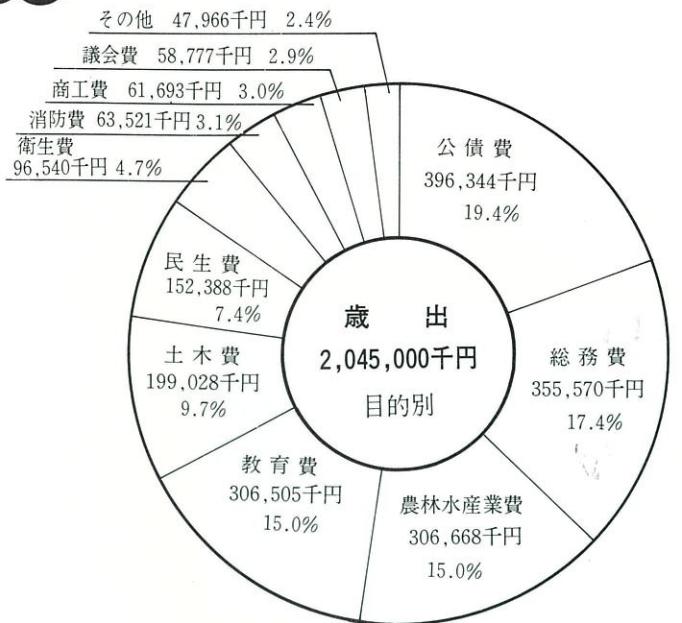
919,197千円

(内訳)	
国民健康保険	320,363千円
簡易水道事業	25,101千円
米沢財産区	6,640千円
神奈川財産区	3,240千円
江尾財産区	800千円
住宅新築資金等貸付事業	10,575千円
老人居室整備資金貸付事業	8,291千円
障害者住宅整備資金貸付事業	6,763千円
索道事業	56,753千円
老人保健	325,676千円
奥大山国民宿舎山荘甘酒茶屋	154,995千円

(歳入、歳出同じ金額です)

歳出

昭和62年度 江府町



内訳	内訳	内訳	内訳
諸繰繰寄財産	分担金及負担料	使用料及手数料	取越入附
収入金	金	金	金
支入金	支金	支金	支金
出金	出金	出金	出金
利子割交付金	国庫支出金	有提供施設交付金	交通安全対策特別交付金

利子割交付金
国庫支出金
有提供施設交付金
交通安全対策特別交付金
県支会費
堺会費
堺会費
堺会費

その他の歳入
一億六、二三一萬九千円

内訳

内訳

内訳

内訳

※基準財政需要額つて？普通交付税を算定するうえで地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行い、また施設を維持するため必要な財政需要を行政

これはもとより、十五年来地元に完成されました中国電力ご集約を図り、巨大なる建設を見事に完成されました中国電力ご協力でありますと共に、地元の地権、物権を提供し、終始熱意ある協力を与えられました地元集落の

項目ごとに算定した額の合算額をいいます。その行政項目には消防費、教育費、厚生労働費、産業経済費、その他の行政費及び公債費があげられます。

これはもとより、十五年来地元に完成されました中国電力ご協力でありますと共に、地元の地権、物権を提供し、終始熱意ある協力を与えられました地元集落の

本年度歳入予算を編成するにつきましては、今や國も地方団体も財政ひつ迫の折から、財政健全化の命題は天下の鼓動となつてきております。

この時機にあたり、本町におきましては、従来全く國に依存せざるを得なかつた財政体質に照らし、本年度において地方税法に基づく自主財源基盤の抜本的充実を見た事は、本町財政の健全化の命題にそういうものでありまして誠に感謝に耐えません。

この事は中国電力俣野川揚水発電所の運転に伴う固定資産税対象の大型施設の建設によるものであります。

これはもとより、十五年来地元に完成されました中国電力ご協力でありますと共に、地元の地権、物権を提供し、終始熱意ある協力を与えられました地元集落の

皆様のご協力と全町の皆様のご協力によるものであります、深く敬意を表するところであります。

すなわち、本年度から本町の固定資産税の総額は一、〇六九七三千円を計上することとなりました。この内、中国電力株式会社に係る固定資産税の額は

九九四、五四八千円(明年度見込額一、一五〇、〇〇〇千円)を計上するところでありますして、これは、本町固定資産税総額の九十三

%に相当し、本町の町税全体の八十三%を占めるものであります。この事は、本町の本年度の国の基準算定による※基準財政需要額は

一、〇七〇、〇〇〇千円となつておりますが、これに対し、自主財源の固定資産税の堅固な基盤が対等に確保の域に達した事を意味するものであります。

しかしながら、基準財政需要額は行政需要の変化と社会の発展と共に上昇もし推移して参りますので、今後において常に健

全財政と自主財源の造成確保の命題は町政の基本問題として努力致さねばなりません。

今後において、常に財政の健全性を保持しながら、財源

自主財源の基盤が確立

俣野川発電所完成

の効率化に留意し、分配行政に情する事なく、真実を求めて着実に、適切に、積極的に、町行政の振興を図つて参りたいものと存じております。

本町の財政基盤は、この俣野川揚水発電所の建設によつて本

年度において六七、九一四、四三五千円の大型固定資産が誕生したわけであります、更に本年度中に二号機の発電機と附属施設の増設が予定されておりますので、償却資産は更に増加する見込みであります。

これらの固定資産は、短かきは二十二年、長きは五十七年の償却年限の間にわたり、償却、更新、改造など資産の増減はあるものの、ここにひとまず一段階として、本町の自主財源の基盤の確立を見た事は、本町にとりまして歴史的事実となりました。

それだけに、ここに重ねて中國電力ご当局に対し敬意を表し、この発電施設が今後永く世のため、人のために発展いたしますことを念じ、町内歴代議会を始め全町の皆様に深く感謝の意を表しご報告とする次第であります。

また、本年度予算編成にあたりまして、ただいま政府は税法改正案を国会に提出し審議中でありますが、國の地方財政計画

もこれによつて企画され、地方団体もこれに作用するものでありますので、本町としても、地方譲与税の中に三、九五八千円を歳入計画として編成致しました。

◇歳出

歳入・歳出予算の構成は二三ページの表の通りです。性質別にみてみると普通建設

費がトップで三三・八パーセント、ついで人件費が十九・八パーセントになっています。

情報連絡の充実

総務費

三億五、五五七万円



▲江府町報、議会だより、教育広報こうふの3本立ての広報活動

たが、ただし、新税法制定までは当然凍結の措置をとり、新税法公布いかんに基いて執行手続きをとる所存であります。

歳出予算総額		20億4,500万円	
性質別	金額万円	構成%	
普通建設費	671,521	32.8	
人件費(非常勤を含む)	405,455	19.8	
賃件費	396,944	19.4	
助成費	245,396	12.0	
出付費	198,830	9.7	
助修費	32,925	1.6	
貸付費	22,500	1.1	
扶助費	21,042	1.0	
維持費	19,351	1.0	
積立費	12,996	0.7	
投資費	40	—	
及ぼす	18,000	0.9	

○文書広報費

五八〇万一千円

情報の正確な通報に努め町報、週報を充実し住民の意向吸収に努めたく存じます。

昨年度より国の給与体系の改革に準拠し、職務給与の体系に基づく八級制を適用し、これを補強するため是正を実施いたしております。

職員の給与是正については、中国電力ご当局に對し敬意を表し、この発電施設が今後永く世のため、人のために発展いたしますことを念じ、町内歴代議会を始め全町の皆様に深く感謝の意を表しご報告とする次第であります。

○財産管理費

三、六六五万円

昨年度に防災無線施設を設置し、本年度更に補強し情報連絡の充実を図るものであります。その他財産管理の徹底を期するため、財産台帳の整備を図り、公有財産の造成と管理運営の充実を期したく存じます。

○企画費

六四二万一千円

登記事務費 一、六九千円
公衆便所設置費 三、五千元円
行政無線設置整備 無千円

企画審議会 費六千円
総合計画審議会 費六千円
隣接町村交流開発負担金 一、〇〇千円

県境地域並びに隣接町村の交流と共同開発を図るため、広域行政施策の具体策を検討いたしたく存じます。

○総合開発費

四〇一万八千円

○地域開発調査費

三〇〇万円

地場産業と地元労働条件の実状に照らし、適合する工場誘致の方策と住民の住宅団地造成について継続して検討調査を図るものであります。

○集落経営基金交付金

一、六〇一万二千円

この制度は、昭和五十五年保野川揚水発電の地元協力金を元資として創設し、全町集落に均等指數をもつて交付するもので集落の自主的経営、福祉、産業、土木、文化等活動の助長に資するものであります。

産業の相対性を持ち互いに有無通ずる交流を模索し、両町の住民生活の基盤強化を図る施策は極めて重要と存じます。本年度においても引き続き事務レベル企画委員会を構成し、計画案の作製を急ぎ両町の行政交渉の準備を図りたく存じます。

においても引き続き事務レベル企画委員会を構成し、計画案の作製を急ぎ両町の行政交渉の準備を図りたく存じます。本年度においても引き続き事務レベル企画委員会を構成し、計画案の作製を急ぎ両町の行政交渉の準備を図りたく存じます。

○江尾駅対策費

三三〇万四千円

本年度から国鉄民営化となります。引き続き江尾駅は無人化対策に経験者を配置し駅業務を続けて参ります。今後江尾駅舎活用を通じて経済開発、地域開発等構想の研究を行いたいと存じます。

交通安全の諸施策の整備を図り安全意識を高めていかねばなりません。ただいま武庫駅に直結する新道踏切は国道一八一号線に直結し、鉄道、国道の平行直接の条

山と海の両町の自然条件は、

○諸費

三一八万六千円

○姉妹町経済交流負担金

一二〇万円

本町の過疎バス六路線中五路線まで過疎バス維持助成の対象から脱落する程に利用者が激減して来ましたので、前年度町費負担をもつて最低利用限度を守り、また運行回数を減少、合理化するなどして二種路線復活の方策を図り、更に米沢線、貝田線を代替バス運行委託方式を採用し、国の維持対象路線として運行の維持を続ける所存であります。



▲代替バス運行出発式

○過疎バス対策費

三二一万六千円



地域のイメージアップと活性化を図る

電源地域産業育成支援事業費

1,407万8千円

昭和61年度から通商産業育成支援事業市町村の指定を受け、昨年来町将来の発展のための施策について研究を進め、前年度において国が計画年次により産業育成ビジョン作成の認定を受け、計画策定中であります。本年度においては、更に計画実施を前提とする人材育成事業の認定を受けるべく立案して参ります。

すなわち、本町の自然条件のもと、農林業の振興、地場産業の育成、商工業の振興、観光開発と観光農商業の近代化、工場の誘致、総合計画の推進と地域のイメージアップ、活性化など夢を追求して参りたく存じます。

件にありますので、信号機設置の技術的方法について、すでに国鉄並びに県公安委員会、県土木当局、地元警察署並びに町と共に現地立会調査も行い、各当局において検討願つてゐるところであります。恒久対策として信号の設置を要請し、新年度早々に実現を期待してゐるところであります。恒久対策としては立体交差について地点の検討は必要と存じます。

非常備消防費	賃、雇手内
広域行政管理組合	賃、雇手内
消防業務負担金	賃、雇手内
消防施設費	賃、雇手内
消防車更新	賃、雇手内
防火水槽二基	賃、雇手内
水防費	賃、雇手内



▲町長の行政方針を聞く明徳学園生

高齢者スポーツ大会	二千円
高齢者介護年手当金	二千円
高齢者顕彰	二千円
老人保健特別会計繰出金	二千円
敬老事業推進地区報償費	二千円
敬老者記念品	二千円
老人クラブ活動補助金	二千円
老人福祉明徳学園	二千円
その他	二千円

本町の消防車で昭和四十二年導入車はすでに老朽化となりましたので、新車を導入し消防戦力の充実と近代化を図り、もう一度住民及び社会の生命財産の守りに万全を期したく存じます。

父子福祉	一、五千元円
心身障害の苦痛に対する社会理解と善意を育てることは現代社会の当然の自覚であり、母子	一、五千元円
の	一、五千元円
他	一、五千元円

保育園の施設の充実を図り、園の安全第一を守り登園、下園時間の保護対策並びに遠隔通園費に対する助成対策と園児増加に対応する応急措置と恒久対	四、七二八万七千円
の	一、五千元円
他	一、五千元円

同和対策事業費

6,141万4千円

同和教育を推進充実し、しかも社会全体の参加を求めて参ります。

同和教育は身をもって実践の時であることを自覚し、その実践とは己自身の問題としての自覚運動からと存じます。

地域改善対策特別措置法の时限対策並びに基本法制定対策について一層努力致すべしと存じております。

環境福祉対策費——33,590千円

地区道路改良費	4,400千円
小江尾用排水路改修費	2,080千円
急傾斜地崩壊防止費	500千円
墓地周辺整備費	300千円
明道児童館費	2,884千円
生き活相談員費	2,197千円
同和教育推進協議会費	1,060千円
同和対策研修育成費	1,100千円
同和対策負担金	165千円
高校大学進学奨励金	300千円
就職支援金	10千円
住宅新築資金貸付事業	10,575千円
その他	8,019千円

農林業対策費——18,096千円

ほ場整備道路取付費	600千円
農道舗装工事費	14,839千円
共同利用農機具導入費	1,076千円
経営改善資金利子補助費	283千円
近代化資金利子補助金	43千円
分取造林負担金	1,155千円
事業調査委託料	100千円

商工業対策費——4,263千円

同和小口融資利子補助金	263千円
同和中小企業特別融資貸付事業	4,000千円

教育対策費——5,465千円

同和教育費	3,374千円
同和教育集会所費	2,091千円

さらに本学園は、高齢者は郷土の先達として敬愛し護持するという住民性を育成するために努力め、交友とスポーツを通じを進めています。若きを取り戻し健康活動の学習を育て健康自立の精神活動の助長を図り、生きがいの気力をももますます充実して参りたく願う所です。

子、父子の人生上の苦痛に対する社会の認識も同様に、眞に心の社会の充実に地域社会の全員参加を求めて参りたく存じます。

○児童福祉費

五、九五七万二千円

児童福祉総務費
災害遣児手当
父子年金、入学支度金
賃、雇手内

○児童福祉施設費

四、七二八万七千円

保育園の施設の充実を図り、園の安全第一を守り登園、下園時間の保護対策並びに遠隔通園費に対する助成対策と園児増加に対応する応急措置と恒久対

策について検討いたしましたく存じます。

○母子福祉費

一一一万五千円

○社会福祉基金

二〇〇万円

本基金は、昭和三十七年に創設して以来全町の善意と年々の町予算を積み立てて参りました。本年度予算をもつて一、〇〇〇千円を積立て、総額三五、〇〇〇千円の基金が造成されることとなりました。

従つて、本基金三五、〇〇〇千円は、法人化の福祉協議会の育成のため、基本財産として提供致す所存あります。その他町有地活用を通じ福祉資金産出の手段を検討いたしましたく存じます。

高齢者のための施設を充実



江府町婦人会

会長 横口律子さん

(本三)

私達婦人会は議会の傍聴を会員で数年来つづけております。三月の定例会の新年度の予算の中で注目するのは社会教育面です。その中でいつも思うことですが高齢化社会の進むなかで高齢者が肩よせあって話せる施設があつたら、若さと希望を養

う場として益々社会教育が充実していくのではないでしようか。

また同和教育を益々推進充実して社会全体が学習に参加し、また、自分自身の意識改革から皆んなで実践活動に入る心構えをもつて学習したいと思つています。研修等の機会をもつと積

年よい勉強になります。
今年は婦人会活動として、電源地域産業育成支援事業のイメージづくりの花づくりに参加させていただくことになりました。過去一ヶ年年の処理実績は三、一一八台であり、内本町分の処理実績は九八二台であります。

前年度において処理場専用水道施設を設置し、機械及び施設の改修整備を行いつつ関係地域の清掃業務についてとめて参りたく存じます。

○労働費

一二三五万八千円

本町の勤労所得生活者は二、〇〇〇人を超えていますが、経済不況と業界不振の波及のため失業発生を心配しているところであります。今後の健康管理を要請し労働者世帯の安定を期すところであります。

衛生費

9,654万円

老朽施設を整備

○保健衛生費
三、九八六万六千円

保健衛生経費

毛、三千円
四、三千円

○清掃費
五、〇三四万一千円

清掃費

毛、三千円
七、〇三千円

○上水道費
六三三万二千円

上水道費

六三三万二千円



▲今年度は宮市地区水源を調査

し尿処理費
(衛生施設組員負担金)
塵芥処理費 八、〇三千円

日野町、江府町、日南町衛生施設組合本年度の予算額は一九、〇〇〇千円であります。この内本町の負担金は三〇、四三千円であります。過去一ヶ年年の処理実績は三、一一八台であります。

本町の上水道施設は九九・五%に達していますが、しかし、既設水道の老朽及び水源の変化、水量の不足など大改修を要する施設もあり、未設置の解消と共に順次整備を急ぎたく存じます。

既設水道の老朽及び水源の変化、水量の不足など大改修を要する施設もあり、未設置の解消と共に順次整備を急ぎたく存じます。

本町は総面積一二、五〇〇haであり、林野率は八十三%ありますので林野は一〇、〇〇〇haであります。

その内、従来水田は八〇〇haでありましたが、十数年来の減りますので林野は一〇、〇〇〇haであります。

反転作政策以来また自主減及び公共用地減反の進行により、反転作政策は更に約三〇haを加え一三三・六haを転作すること

○農業費

二億四、七九六万三千円

二、七四〇万八千円

本町は総面積一二、五〇〇haであり、林野率は八十三%ありますので林野は一〇、〇〇〇haであります。

この反農的悪条件に対処し、転作作目としては現行の葱を拡大し、更に五haを栽培増反を計り三、〇〇〇万円ないし三、五〇〇万円を目指し、更に和牛の増頭計画を進め、また、大豆、ほうれん草、ブロッコリーなど転作作目を推進し、補充農収によって新農業経営形態の定着を図ります。また、現在

となりました。

これにより、昭和六十二年度の米の壳渡限度数量は四八、四六二袋の割当となり、昨年対比三、七九七袋減となりました。

この減量を米価に換算いたしますと、およそ三、八〇〇万円ないし四、〇〇〇万円の米作収入の減収となります。

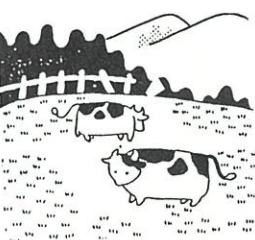
牛の増頭は長期放牧方式を探らねば実現は困難と思われます。そのためには、牧野の改良整備また、預託放牧の道を開き、一頭農家から復元を期しく存じます。

内訳

水田農業確立対策費	五、七五千円
米穀流通対策費	三、七五千円
野菜生産対策費	五、七五千円
その他	一、三五千円

○農業振興費

一、一二四四万六千円



○畜産振興費

三、九六一萬三千円

畜産総合対策事業費
公社畜産基地建設事業費三、七五千元
畜婦人和牛のづくり事業費
その他の
内訳

肉用牛放育生産モデル事業費	四千円
乳牛互助会運営費	六千円
家畜導入利子補給	一千円
放牧牛事故補償費	三千円
その他の	一千円

○公社畜産基地建設事業

事業主体

鳥取県農業開発公社

この事業は、町と公社と事業実施委託契約により実施する事

新農業経営形態を定着

農林水産業費

3億666万8千円



▲転作関係区長会で検討（61年度）

農林関係の主な事業

	千円
土地改良事業費	10,380
ほ場整備事業費 (栗尾地区ほ場整備)	32,057
農村基盤総合整備事業 (三平地区、助沢、下蚊屋)	21,996
県営ほ場整備事業費 (下蚊屋地区)	12,080
農道整備事業費 (瓜菜沢、越堂農道舗装)	28,928
山村振興対策事業費 (洲河崎水路改修)	12,470
地域農政対策事業費	2,255
同和対策事業費	18,096
自然休養村事業	8,390
都市と農村交流事業	2,955

業であります。

すでに日南町より日野町、江府町、溝口町と順次事業に参加しており、和牛、乳牛等畜産施設整備を実施し、畜産経営の振興を図り畜産主産地づくりを目的とするものであります。

いはすでに先年放牧事故補償は実施中でありますのでこれを継続していく方針であります。酪農対策につきましては、牛を行いたく存じます。

「古木に学ぶ」造林哲学

○公社営畜産基地

建設事業費

三、一七九万円

内訳

草地及飼料畠造成費

二九ha
七二六千円

畜舎堆肥舎等
六棟三面
三〇千円

附帯事務費
三千円

肉用牛の繁殖經營は、經營技術上からも今日的難点が多くあります。

そのため飼育頭数が減少しております、すでに六百頭を割っており、また、冬場の六ヶ月は舍飼とします。

私は今後、その頭数の復興を計るために、長期放牧の方式をとる以外に方法はないと存じております。すなわち、五月より十一月上旬まで六ヶ月放牧し、冬場の六ヶ月は舍飼とします。

そのためには、牧野改良整備、干草、刈草の造成、放牧中の死廃事故の完全補償（家畜保険残額全額町費補償）と放牧中の傷病管理は家畜共済と公営実施を行うものとするなど、本町にお

○林業費

五、八七〇万五千円

○林業総務費

八一二万八千円

○町行造林費

四、八〇二万二千円

昭和三十七年より継続して森林造成を実施して参りました。しかしながら、これは林野率八三%の土地条件の命ずるところでありまして、経済対策以前の施策とも心得て着実に進めて来ています。

本年度においても新植一五haを町行新植の計画であります。本年度現在の町行分取造林、公団分取、県行分取を合せ本町の公営造林の総面積は一、二二二haとなるわけであります。

このほかに、民有造林の施業も、町内造林農家と森林組合の共同の力で當々として施業され

てきている事は誠に尊いことだと存じております。

森林造成は、民有林はもとより分取造林も集落及び住民に分権のある森林造成でありますので、公有、民有の資産造成であり、また、水源かん養、治山治水の公益からも極めて主要の施策と存じております。

町の住民意識として、昨今の経済不況からくる木材価格の低迷に惑わず耐えねばなりません。私は、造林の哲学は「古木に学ぶ」べきものと存じております。

それは「木は植えておけば寝た間も育つ」という自然を味方に組み入れた、山国に生きる人間の根気強い重厚な人生観からおのづと出てくる根性であります。今日的性急な経済意識を越えて、氣長に息切れのしない自分に合った方式で楽しみながら造林を続けたく存じます。

商工業界の活力育成 商工費

○商工振興費

二、五五〇万六千円

6,169万3千円

ます。

まず商工会の育成を図り、指導機能の充実により制度金融の活用の前に計画経営を実行し、

変転する現在の経済社会に対応し得る機能能力を培いたいものと存じます。

町としては、本年度より小企業小口金融個人枠の増額を計り、商工業界の活力育成を期して運用を誤まる危険性もありますので、留意して指導金融を強化いたす所存であります。

ただいま困難に直面しているところであります。今後特種の「松くい虫」対策であります。松くい虫被害は次第に奥地更に、偶々昨冬一夜にして大いなる雪害が発生し、特定地域は被災甚大でありますので、この対策の徹底を期したく存じます。

復興対策並びに林分の健全育成方策を図りたい所存であります。

なお、かねて主張して参りました特殊木、ケヤキ、山サクラ、用材クリ、ホウ、アスナロ、キワダ、などの植栽について、本数をもつて面積換算とし補助対策とする制度の発足を期してい

した間伐促進事業補助金、組織労務育成補助金、間伐促進事業補助金、松くい虫防除委託料、松くい虫防除委託料、公団造林費、入合造林整備事業費、

林道事業負担金	三、三千円
森林勞働者共済事業	二千円
組織労務育成補助	二千円
間伐促進事業補助金	二千円
松くい虫防除委託料	三、三千円
公団造林費	二千円
入合造林整備事業費	二千円

るところであります。今後特殊木の適地適木的に実施を進めたく存じます。

林業労務は山林施業の基本問題であります。今後一層に林業労務者の技術を養成し、合わせて保償制度の充実を期して参りたく存じております。

委託料	五千円
工事請負費	八千円
負担金補助交付金	六千円
自然保護費	六千円
本町の観光対策の基本は、自然保護を第一義としていく方針を堅持して参りたく存じます。それは、観光は本町産業の主な柱をなすものであり、自然のものが本町観光資源の主体をなすものであるからであります。	す。また、観光は本町産業の主な柱をなすものであり、自然のものが本町観光資源の主体をなすものであるからであります。

観光農業的開発が原点

観光費

2,136万5千円

商工会活動補助費	一,600千円
中小企業小口融資貸付金	六,000千円
店舗改造成貸付金	三,000千円
同和中小企業特別融資貸付金	二,000千円
制度金融利子補給	二,000千円
融資枠合計	二,000千円

すなわち、奥大山全域にわたり、南端に鏡ヶ成国民休暇村、北端大平原に甘酒茶屋、その間の高原一帯は農業構造改善事業、大規模草地事業、放牧園地事業、高冷地野菜園地事業、自然休養村事業などを導入し、地元住民の手による観光地農業を基本として、住民参加による地域開発を進めて来たものであります。森林造成についても、山国に住む者の人生觀として山に親しみ木を植えてきたものであります。近代社会の観光は、自然を求める歴史や文化を尋ね、その土地柄の民俗にふれ、土産を求め、しかも近代科学や文化に接し、活用し、自ら体験し、現地のスポーツに参加するなど多様であり、多数の流動する旅行人口であります。

これに対応するのに、本町の観光条件は奥大山の大自然の中に甘酒茶屋、鏡ヶ成休暇村の二つ観光拠点のはかは静かに雄大に自然是守られています。春の新緑から時鳥の霧の高原、全山火と燃える紅葉、深雪の山岳スキーと四季を通じて奥大山の自然を天下に紹介し、あわせて史跡、江美城、民俗行事十七夜、古代地図、荒神神楽、天神ばやし太鼓、佐川、俣野古墳群、七色がし、明神桜など有形無形文化財、天然記念物を保有し、西化

日本随一の規模の科学建造物たる俣野川揚水発電所、また町立運動公園など、主峯大山と烏連峯から雪崩れる山毛櫸の樹海、景勝釜こしき渓谷、鍵掛峠、鬼女台、美女石、俣野川ダム湖、奥大山に広がる芭野高原など本町の風光は雄大にして明媚であります。しかも近代科学、文化、史跡、民俗、スポーツ、景勝等の近代観光需要に応えるに必ずしも慌てることは無いと存じます。

どこまでも自然を守り、しかも高冷地に順応してこれを活用し地元住民サイドの観光農業的開發を原点とし、観光開発を進めて参りたいと存じております。



▲500年の歴史をもつ江尾十七夜



▲にぎわう大山スキー場

駐車場などを整備

◇奥大山国民宿舎

甘酒茶屋経営事業

収入	
事業収益	154,995千円
営業収益	152,538千円
営業外収益	2,457千円

支出	
事業費用	154,995千円
営業費用	148,884千円
営業外費用	2,304千円
予備費	3,807千円

◇索道運営事業

収入	
事業収益	56,753千円
営業収益	54,630千円
営業外収益	2,123千円

支出	
事業費用	56,753千円
営業費用	44,877千円
営業外費用	9,289千円
予備費	2,587千円

ボーツ、体験学習、文化学習、科学見修、芸術学習、交流親善など多様化の旅行目的をもつ旅行者であります。自然観光地の国民宿舎たる甘酒茶屋は、これにピントを合わせて受入態勢をとらねばなりません。本年度において施設整備の構想としては、駐車場整備、野外便所、野外更衣室、車庫、並びにマイクロバス更新、送迎車新設、その他甘酒茶屋食堂の改修実施についても検討致さねばならないと存じております。

国民宿舎甘酒茶屋の利用動向については時に上下の波がありますが、今後においても自然を求める流動人口は増加していくものと思考するところであります。

上実施いたしました存じます。しかししながら、自然の中のス

本年度のリフト利用者延29万人を見込み計画を立案いたしました。リフト利用について、本町内小中学校在校生徒児童の利用について料金軽減の方法を検討の

体育・知育・德育に最良の環境を

教 育 費

三億六五〇万五千円

教 育 総 務 費	三億六千円
中 小 学 校 費	二億三千円
主たる学校施設改善整備	一億五千円
江 尾 小 学 校	四千円
米 沢 小 学 校	二千円
保 野 小 学 校	一千円
中 学 校 費	三千円
江 尾 小 学 校	四千円
米 沢 小 学 校	二千円
保 野 小 学 校	一千円

江 尾 小 学 校
米 沢 小 学 校
保 野 小 学 校
中 学 校 費

教育委員会において鋭意努力が
払われているところあります。
義務教育の課程の年次は、ま
ず体力を育成し、人間形成期の
基礎学習であり、能力練成であ
り、知学修得の場であり、殊に
生徒児童社会における人間関係
学習体得の場であり、情操、情
緒、友情の苗圃であります。す
なわち義務教育のあるゆえんで
あります。

しかし、現代社会は必ずしも少
しありません。

しかしながら、山地の自然豊
かな環境は、少年期の体育、知
育、德育の最良の環境としてこ
れを初等全人教育に生かすため
に、町行政を始め全町民におい
て最善の努力を致さねばならな
いものと存じます。

しかし、現実社会は必ずしも少
しありません。

年期の育つ社会環境として安心
出来るものではありません。

「子供は親の後ろ姿を見て育
つ」との、ものたとえにもあ
るよう、「子供は社会の道の汚
れを見て育つ」ことも案ぜざる
を得ないところであります。

この時にあたり、家庭も学校
も社会も行政も最大の責任と努
力を致さねばならないところで
あります。

希望の人生観を 養う場づくりを

○社会教育費

二、八〇〇万円

公 民 館 費	七千円
文 化 財 保 護 費	一千円
民 俗 資 料 館 費	五百円
埋 藏 文 化 費	五百円
同 和 教 育 費	五百円
同 和 教 育 集 会 所	五百円

社会教育は、社会全体が教育
意識を自覚して互いに努力し合
い学習し合う社会環境を育てて
いくことであります。

そのためには、社会のお互が
学習し合い励まし合う人間関係
を育て合う社会となることが理
想であります。

地域、職場、男女別、年齢別、
社会グループ、スポーツ各グル
ープ等総参加の社会教育の育つ
ことを念願いたします。

○明徳学園

一三三万四千円

明徳学園は、社会教育老人学
級と福祉老人学級との吻合を基
としての町立生涯教育学級とし
て開学した通年カリキュラムの
老人学園であります。

この学園の理念とするところ
は、何よりも来たるべき人生
の老境に心の灯を点すことであ
ります。

まず、健康を第一義として、
これを自分自身で体得し実行す
る場であり、孤独を脱して友情
の場とし、若さと希望の人生観
を養う場とするものであります。

社会教育は、社会全体が教育
意識を自覚して互いに努力し合
い学習し合う社会環境を育てて
いくことであります。

そのためには、社会のお互が
学習し合い励まし合う人間関係
を育て合う社会となることが理
想であります。

明徳学園は、社会教育老人学
級と福祉老人学級との吻合を基
としての町立生涯教育学級とし
て開学した通年カリキュラムの
老人学園であります。

この学園の理念とするところ
は、何よりも来たるべき人生
の老境に心の灯を点すことであ
ります。

○保健体育費

四、〇一五万円

物質文明のみ先行する社会に
対処する防災教育、進歩する近
代社会の学術、文化、科学、技
術に対処する学習修得の社会教
育、また文化、文艺、美術、芸
術、芸能など文化振興保護、学
習得に参加の社会教育、この
社会教育活動に参加し、最大の
努力と自己學習とグループ学習
を続ける婦人会、青年団を始め



►改良の予定されている西成
米原分校間道

西成米原分校間の改良を計画

土木費

1億9,902万8千円

道路橋梁総務費	27,101千円
道路維持費	19,351千円
道路新設改良費	119,497千円
交通安全施設整備費	675千円
中国横断道路対策費	32,368千円
公営住宅管理費	36千円

町道保野宮市江尾線、久連洲河崎線の継続施工いたします。また、通学路としても活用する西成米原分校間道の改良を計画しております。

道路維持につきましては、舗装の改修個所施工、側溝、水路等生活環境整備を図りたく存じます。

なお、道路公団の委託を受け佐川インター関連施工の一部につき継続して実施して参ります。

物質文明のみ先行する社会に
対処する防災教育、進歩する近
代社会の学術、文化、科学、技
術に対処する学習修得の社会教
育、また文化、文艺、美術、芸
術、芸能など文化振興保護、学
習得に参加の社会教育、この
社会教育活動に参加し、最大の
努力と自己學習とグループ学習
を続ける婦人会、青年団を始め

○保健体育費

四七六万五千円

社会体育の振興は、近代社会
において当然であり、心身とも

に健康な社会の建設を目指して努力を続けて参ります。

運動公園の建設以来、昼夜大いに活用されていることはたのしい限りであります。

町民の総スポーツというか、あるいはスポーツの生活化といふことは誠に嬉しいことあります。

か、町民のスポーツ参加の旺盛なことは誠に嬉しいことあります。

スポーツはたくましい健康を育て、友情が深まり、文化を開きことに若者達はスポーツ技能に挑戦し、練成し、熟達し、心身共に健康な社会人として近代社会の構成員として活躍する人達であります。大いに振興に努力して参りたく存じております。

○運動公園管理費

体育館電気料	二、一一九万五千円
基本料金	四〇千円
使用電気料	三〇千円



▲運動公園では町民総スポーツをめざして各種大会が行われる(第1回町バドミントン大会)

グランド、テニスコート、プール

俊用電気料 端子千円

基本料金 三〇千円

使用電気料 一〇千円

これに対し、使用電気料は使用者負担、基本料金は町費負担の方式をとっております。

この町財政負担を見越し、昭和五十九年度より運動公園運営基金五千万円を創設預託し、運用益本年度は一、八八〇千円を充当する制度をとっております。

運動公園は、昭和六十年度をもって基本施設はおおよそ整いましたので、昭和六十一年度より教育委員会に運営管理を移し所管いたしているところであります。

◇誠実公平な案の集約を下蚊屋農用ダム建設

昭和四十三年から計画され要請を受けて参りましたが、以降

経過をたどり次第に地元において集約が計られております。物権買収の交渉も順次進行してきましたが、未だ完済に至つておりません。

私は、当初以来一貫して水源地集落の意向を守り、犠牲強要の無い、思惑の無い、誠実公平

な案の集約を念願して参りました。

私は、当初からの願いとしておりましたのは、むしろこの機会に水源地の協力に対処するため、水源地集落の再生産基盤造成、生活環境の整備、補償対策、公害対策など最大限の要望を統合して参りました。これに対し、度も全く残り僅かとなりました

農林水産省ご当局また県当局に

おかれても、実に誠意をつくしての施策の案の提示がなされて来たと存じております。

しかしながら、時間的にも国

の予算執行にも限界がありますので、最善の努力をもつて完結を期したく念願しております。

関係者各位のこの上とものご協力を願うところであります。

しかしながら、昭和六十一年度も全く残り僅かとなりました

◇学術的にじっくり検討 泉源開発

昨年度から泉源開発の構想について提案し、議会におかれても予算案をお認めを頂き、その

後県関係当局並びに学界方面よりの指導を受け具体案を検討して参りましたが、これを継続し

しても、不行届きではありませんが、昭和四十六年以来微力の災を転じて福となす」に、終結を計りたく念願いたします。

全員妥結のために格別のご指導とご援助をお願いするところであります。

私は是非とも円満な妥結を念じて止みません。

つきましては、議会ご当局におかれましてもご心配戴いておりますが、昭和六十一年度中

に至つております。

つきましては、議会ご当局におかれましてもご心配戴いておりますが、昭和六十一年度中

情操文化豊かなまちづくりを 音楽堂設置事業費

500万円

山村開発センター（土井之内会館）、高齢者創作館（婦人の家）、門毬舎（青年の家）、自然休養村管理センター（鳴茶屋）など

集会研修施設につきましても順次整備が進んでおります。

しかしながら、音楽情操に係る社会施設がまだ欠如いたしてある事に対処し、音楽同好の習練の場、また、観賞の場、そして公演発表の場を構想、体育館内に併設し、同好の同志達を先達として本町社会に静かに音楽を観賞し、コーラスのグループもきましては、スキー、水泳、ゲートボールなどを含め一応整備を行い、また、社会教育施設につきましても、公民館（日輪閣）

国民健康保険事業——3億2,036万3千円

13.4 パー セントを増額

見込世帯数	690世帯
被保険者数	1,809人
保険税総額	113,850千円
1世帯当たり保険税	165,000円
1人当たり保険税	62,935円
医療総額	507,193千円
一般医療費	323,420千円
老人医療費	183,773千円
老人保険拠出金	(63,840千円)
被保険者1世帯当たり医療費	735,062円
被保険者1人当たり医療費	280,372円
国庫支出金	190,390千円

本町におきましては近年来医療費が伸び、本年度においては前年度に对比して一三・四%増の五〇七、一九三千円を見込む状況であります。

これは過去三ヶ年の実状をふまえて計上した見込みであります。被保険者1世帯当たり平均七三五、〇六二円となります。この医療費に対しまして国庫支出金をもつて充当し、残りは保険税に頼らなければなりません。従つて、保険税につきましても総額一二一、八五〇千円を見込まなければなりません。

この総額を1世帯当たりに平均いたしますと一七六、五九四円となりますが、これに対し、一般会計より八、〇〇〇千円を

て本年度におきましても充分鋭意研究を重ね、ことに学界並びに県関係部局の充分なる指導と検討を願い慎重に対処し実施いたしました。

成分の内、重炭酸一、五五九・〇mg、ナトリウム七五一・〇mg、カルシウム三七四・九mg、塩素四三・五mg、その他、極めて高い成分量の検出を見ておりますので、ゆっくり過ぎる様でありますが、慎重を期し、事業的感覚を排し、学術的に、社会

昭和四十八年八月調査工事申し入れ以来、十五年にして第一号機の本格的開転年度に入りました。本年度中に第二号機の運

転開始の予定であります。町としては、今後この中国電力の大発電所の運営が、有効にしかも国家的にも地方的にも電

開発的に、更に事業費と施工技術の上からも、検討を重ねて実

施して参りたいと存じますのでよろしくお願ひ致します。

中国電力保野川揚水発電所

以上、昭和六十二年度一般会計予算案並びに特別会計予算案を提出いたした次第であります。
(条例案件省略)

源開発の拠点施設として興隆发展を期待し、ことに町として、地元として熱意ある支援と協力を続けたいと存じております。



繰り入れ保険税の増税要因を押えて増税は行わない事とし、昨年通りの1世帯当たり一六五、〇〇千円に据置くこととするものであります。

国保会計の健全運営につきましては、銳意努力してきているところであります。保険税は普通税負担の中で高額負担となつてきている現状であります。

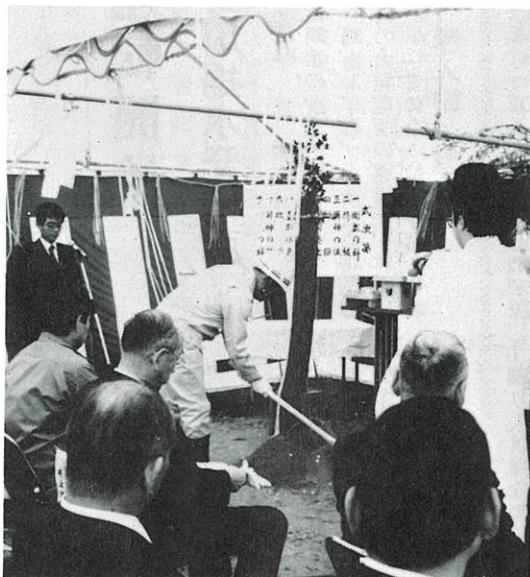
現代社会の国民皆保険の中の国民健康保険の受持つべき制度上の守備範囲は広く深く、各種社会保障所外の地域社会を含めてを包容するものであります。国保会計の逼迫するのも当然であります。しかしこれは、何ともいつ誰が高額の医療、長期医療に見舞われるか計り知れない人生にあって、社会互助の理

中国横断自動車道の工事が各地で進められていますが、江府町佐川地内の江府インターチェンジの工事着工に先がけて、四月十四日、安全祈願祭が現地で行われました。

式には、日本道路公団広島建設局米子工事事務所大越衛

工事の安全を 祈願

江府インターチェンジ



▲佐川の現地で行われる祈願祭

10 日 (火)	9 日 (月)	8 日 (日)	7 日 (土)	6 日 (金)	5 日 (木)	4 日 (水)	3 日 (火)	2 日 (月)
在勤 話局長 次長来 在勤 根雨電 報電	在勤 横断道 谷川トン ネル 貫通式、 溝口警察署	立総会、 中国自動車 懇談会、 広域基幹林道 推進設 交付金事業 総合完成 祝賀会(武庫 野川発電所長 来庁	在勤 立総会、 中国自動車 懇談会、 広域基幹林道 推進設 交付金事業 総合完成 祝賀会(武庫 野川発電所長 来庁	在勤 立総会、 中国自動車 懇談会、 広域基幹林道 推進設 交付金事業 総合完成 祝賀会(武庫 野川発電所長 来庁	母子・父子家庭中学 校卒業者激励会、国 保運営委員会、下蚊 屋ダム打合せ会 西部広域行政管理組 合議会定例会、下蚊 屋ダム打合せ会 杉谷行政座談会、中 甘酒茶屋運営委員会 母子・父子家庭中学 校卒業者激励会、国 保運営委員会、下蚊 屋ダム打合せ会 西部広域行政管理組 合議会定例会、下蚊 屋ダム打合せ会 杉谷行政座談会、中 甘酒茶屋運営委員会	母子・父子家庭中学 校卒業者激励会、国 保運営委員会、下蚊 屋ダム打合せ会 西部広域行政管理組 合議会定例会、下蚊 屋ダム打合せ会 杉谷行政座談会、中 甘酒茶屋運営委員会	母子・父子家庭中学 校卒業者激励会、国 保運営委員会、下蚊 屋ダム打合せ会 西部広域行政管理組 合議会定例会、下蚊 屋ダム打合せ会 杉谷行政座談会、中 甘酒茶屋運営委員会	母子・父子家庭中学 校卒業者激励会、国 保運営委員会、下蚊 屋ダム打合せ会 西部広域行政管理組 合議会定例会、下蚊 屋ダム打合せ会 杉谷行政座談会、中 甘酒茶屋運営委員会

お世話になります

新年度区長会

4月21日、新年度区長会が開かれ、井上町長から各区長さんに辞令交付と前年度日赤募金、共同募金の目標額を突破した地区に感謝状・記念品が贈られました。

年々、事務も複雑になり、連絡事項も多くなってきています。区長さんにはご苦労をおかけしますが、よろしくお願ひします。

今年の区長さんは、次のとおりです。一敬称略—

(本一) 藤原孝雄、(本二) 手島征夫、(本三) 門脇達也、(本四) 藤堂裕基、(本五) 仲嶋行雄、(新町一) 生田一、(新町二) 久代仲江、(大万) 徳岡一、(小江尾) 手島一夫、(久連) 水下博、(佐川) 前田秀士、(柿原) 奥田長寿、(宮市) 河上和美、(宮市原) 米田誠、(助沢) 加藤卓美、(下蚊屋) 梅田文二、(笠良原) 大森彪、(御机) 川上憲司、(栗尾) 末次二郎、(美用) 下垣稔、(小原) 川上廣理、(杉谷) 川上誠、(貝田) 車強、(下安井) 中村真佐雄、(洲河崎) 佐々木詔男、(荒田) 藤原晴雄、(半ノ上) 瀬島香、(宮ノ前) 船越照明、(武庫) 加持谷典範、(新道) 生田功、(一旦) 井上弘基、(池ノ内) 加藤珣紀、(尾上原) 中尾自伸、(日ノ詰) 加藤徳實、(深山口) 下原繁美、(吉原) 大田薰、(西成) 小澤勝稔、(袋原) 新見一郎、(大河原) 安田利憲

* 三月
町長日誌



献血者

四十五名



現況届は

五月末日までに

きです。

三月二十五日の日本赤十字社の献血に、次の四十五名の皆さんから心温まるご協力をいただきました。ありがとうございました。
（敬称略）

☆印は献血功劳章
(献血回数四十回) 受章者の方です。

○中国電力(株)野川発電所建設所
川上幸恵、川島太助、森永
いづみ、宮本恵里、武田博、
☆鈴木周一、下坂美鈴、前田
良一、村上睦

○江尾郵便局
笛間伸子、大江公史、岡田
千寿子、宮本香子

○江府町農協
藤原泰久、安田幸司、西村

五月は、国民年金の障害年金、母子(準母子)年金、遺族年金、寡婦年金を受けている人が「現況届」を提出する月です。この「現況届」は、国民年金を受けている人が、引き続いて年金を受ける資格があるかどうか調べる大切な手続

支払われる年金が止められますので、必ず五月末日までに届出用紙に住所地の市町村長の証明を受けて、役場の国民年金係に提出してください。なお、老齢年金、通算老齢年金を受けている人は、誕生

月の末日までに、また、県庁国民年金課が支払う障害、遺族基礎年金を受けている人は七月末日までに提出しています。詳しいことは、役場民生課

国民年金係
(八五一一二二二)へ
お尋ねください。

**自然の中ではぐくむ
人と鳥とのコミュニケーション**

愛鳥週間・5月10~16日

♡保健婦からひとこと♡



むし歯は 予防が一番

むし歯が多いことは、よくご存知だと思います。

むし歯は子どもの時代に急激に増えます。そのうえ、子供のむし歯は進行が早く、

度に多くの歯がむし歯になります、その痛みは夜に起ることが多くあります。

一歳六か月児健診において、むし歯のある者は10%~20%ですが、二歳児健診では、50%~60%と増え、三歳児健診では、80%と大きくなっています。

子どものむし歯は何といつても予防することが一番です。予防のために、お母さん方に心がけてほしい事は、栄養とカロリーは規則正し

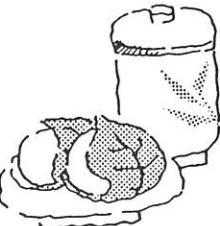
26日(木)	所長来庁
27日(金)	町民生委員会、明徳学園修了式、下蚊屋ダム打合せ会
28日(土)	在勤、下蚊屋ダム打合せ会、日野農林振興局耕地課参事会
29日(日)	県過疎対策連絡協議会、県発電対策協議会総会、町内弔問。
30日(月)	在勤
31日(火)	在勤

(17) 保田英司 大阪市都島区
 谷田さつき 貝田から
 宮の前 船越弥紀 寛明長女
 武庫 西村伸也 慶伸長男
 森本 春名 松原
 森川 上 省吾
 権代 新見 早苗
 木田至紀 正美 和徳
 神庭 京子 吉原
 奈良市から
 江尾 美用から
 日野郡溝口町から
 佐川 清水妙子殿
 (ご本人様退院)
 川上 公明 御机
 坪内恵美子 千葉県茂原市から
 早川 瑞子 宮市
 市から

保田英司 大阪市都島区
 谷田さつき 貝田から
 宮の前 船越弥紀 寛明長女
 武庫 西村伸也 慶伸長男
 森本 春名 松原
 森川 上 省吾
 権代 新見 早苗
 木田至紀 正美 和徳
 神庭 京子 吉原
 奈良市から
 江尾 美用から
 日野郡溝口町から
 佐川 清水妙子殿
 (ご本人様退院)
 川上 公明 御机
 坪内恵美子 千葉県茂原市から
 早川 瑞子 宮市
 市から

□お誕生おめでとう
 大河原 永岡 忠 久雄二男
 谷田さつき 貝田から
 宮の前 船越弥紀 寛明長女
 武庫 西村伸也 慶伸長男
 森本 春名 松原
 森川 上 省吾
 権代 新見 早苗
 木田至紀 正美 和徳
 神庭 京子 吉原
 奈良市から
 江尾 美用から
 日野郡溝口町から
 佐川 清水妙子殿
 (ご本人様退院)
 川上 公明 御机
 坪内恵美子 千葉県茂原市から
 早川 瑞子 宮市
 市から

三月届



福本 培伸 侯野 濱辺 澄恵 米子市から
 安藤 善雄 江尾 原みはる 北九州市から
 窪田 聖 熊本県玉名郡 村上 洋子 江尾
 坪井 珍士 江尾 砂口 玲子 境港市から
 一、山本雄三殿 (ご本人様退院)

■ごめい福を祈ります

新一 洲河崎 浦部晴子殿 (ご本人様退院)
 本一 谷口順雄殿 (ご本人様退院)
 宮市原 松本律子殿 (ご本人様退院)

宮市森 以勢乃 86歳 文雄宅
 武庫加藤きくの 90歳 泰實宅
 一本一森 かつ 87歳 都田文惠宅
 尾上原藤原 誠 64歳 辰美宅

以上社会福祉事業にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。
 江府町社会福祉協議会

ありがとう
 「ございました」

■香典返しとして
 三月中寄託分

1、二月末累計額
 四百三十四万四千三百八十三円
 2、三月中寄付額
 十四万円

内訳

香典返し 六万円
 快気祝 八万円
 3、支出額
 需用費 七千五百二十円
 負担金 一万三千五百円
 四百四十六万三千三百六十三円
 4、三月末累計額

会長さん



食生活改善推進協議会
 会長 宇田川美智子さん
 (一旦)

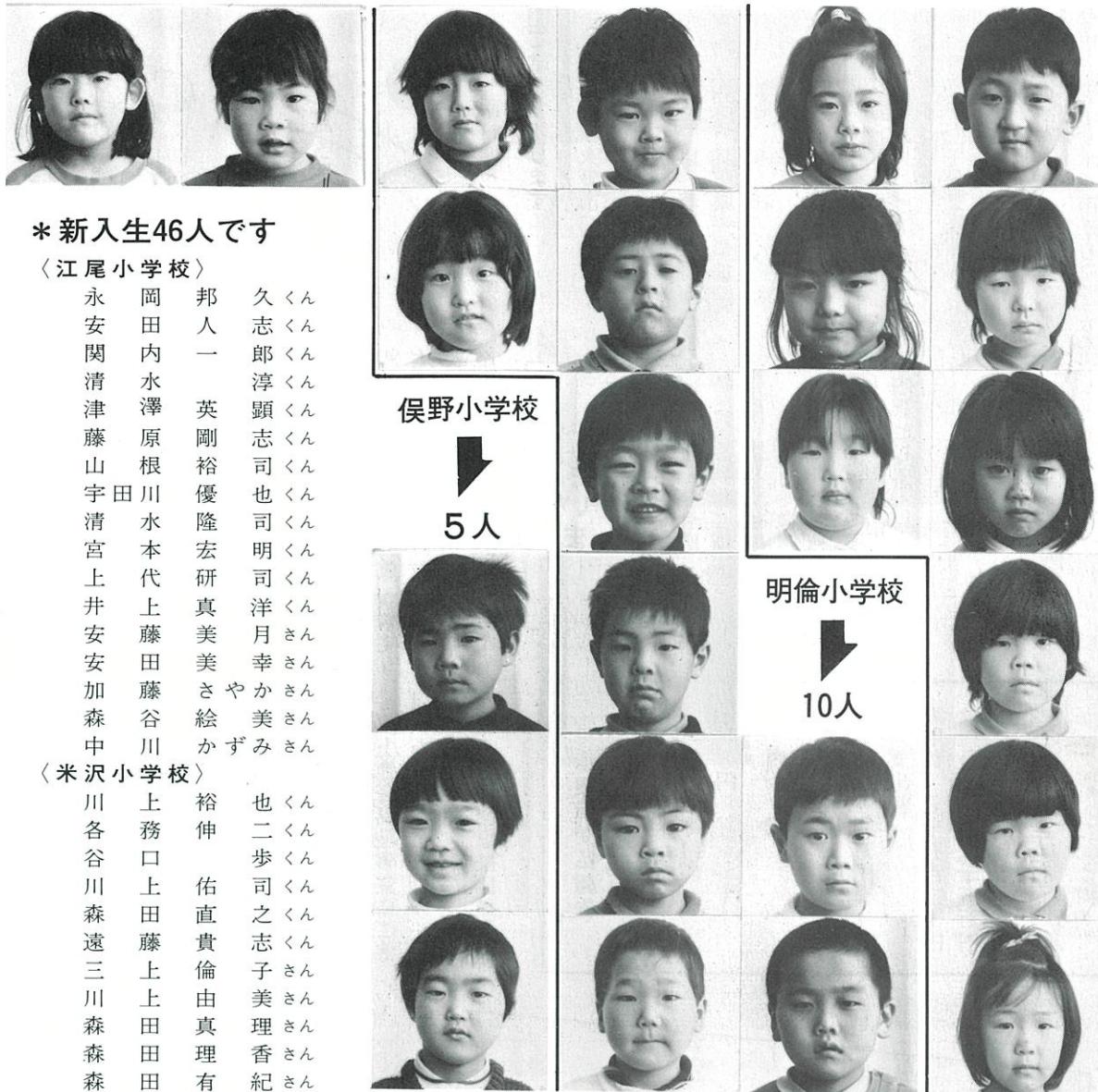
「私達の健康は私達の手で」をスローガンに江府町内各地区の90名近くの推進員で構成された会で、年間に、根雨保健所の栄養士さんによる再教育を3回と会独自に行う学習会を4回と勉強会も盛沢山計画しています。糖分、塩分を減らしたバランス食を町内各地区に伝達講習という形で伝えていくのが私達の一番大切な仕事です。

このように食生活改善という一番大切な事に取り組んで頑張っています。

い食事から
 ①糖分をひかえること。
 ②よくかむこと。
 ③軟らかいものばかりでなく、硬目の食品もとること。
 ④野菜や果物は、細かく切らずに、できるだけ大きなブロックのまま食べる

こと。
 (2) オヤツは時間を決めて。
 (3) 食べたあとは必ず歯みがきの習慣を。
 不幸にしてむし歯ができた時は、一刻も早く、歯医者さんで治療することが必要です。

(2) オヤツは時間を決めて。
 (3) 食べたあとは必ず歯みがきの習慣を。
 不幸にしてむし歯ができた時は、一刻も早く、歯医者さんで治療することが必要です。



* 新入生46人です
 〈江尾小学校〉
 邦人一、久志郎、淳顕、志司也、司明、司洋、月幸、か美み
 永安、関清、津藤、山宇、清宮、上井、安安、加森、中沢
 田、田内、水澤、原根、川水、本代、上藤、田藤、谷川
 小学校
 〈米沢小学校〉
 也二歩、司之志子、美理香、紀春子、香
 裕伸、佑直貴、倫由、真理有、千佳清
 名
 創幸祐之、英志輔、二奈子、也彥哉、保美
 〈明倫小学校〉
 上木田、田谷輪、山原木、田学校
 井佐生、井大三、亀藤、佐金野
 〈保野小学校〉
 中藤、中山森

このように、夜に多くの食事をとり続けると、食事と体のリズムの間に不一致が生じて成人病を誘発しやすくなることがあります。最近、食事を含めた生活のパターンが夜に慣れこむようになつて来ていますが、健康維持のための食生活を考えると、体を休める必要のある夜に多く食べるよりも「朝食を大切に」ということになると思います。家族そろって楽しい食事をし、元気で頑張りましょう。

給食センター
栄養士 佐々木順子さん

朝食を大切にしよう！